

Q. ニシキヘビの口の上側に、ポツポツとさんかくっぽい穴があいたみたいになっていました。何かの役に立っているのですか？

A. 凝視するのを苦手とされる方が多い中で、ヘビの顔をしっかりと観察されたのですね。お気づきになった穴は「ピット」と呼ばれる赤外線受容器官で、数メートル離れた位置にいる温度差のある物体を感じることができます。舌で空気中の臭いを集め、ピットで熱を感知して餌をとっているのです。

ニシキヘビ科以外にもマムシ亜科やボア科のヘビがピットを持っています。

